

国際教養人の育成

多様な価値観に対して柔軟に対応し、どのような業界においても活躍し、誰からも頼りにされ高い誠実性をもった人材を育てます。

Academic

教科教育は勿論のこと、
教科の枠を超えた課題を通して、
多様な教養と
課題解決力を培います。

詳細はp03へ

Global

日常生活の中に英語という
コミュニケーションツールを使う機会を
多分に用意し、英語に親しみ、
異文化が理解し合う意義を
体得します。

詳細はp07へ



Academic

[アカデミック]

生徒一人一人の個性を尊重し、学力向上と満足度向上を目指す
充実したサポート体制で、誰も取り残さない学びの場を提供します。



答えのない問いに挑む 総合学習

身近なテーマから始め、段階を踏み、様々なテーマに対して仲間と協力しながら考えを深め、課題解決力や自己発信力を育てていきます。未来社会で活躍するための力の育成に努めます。

ジェネリックスキル～「生きる力」の育成

主体性・協働性を養い、新しい時代に求められる力を育み自己実現につなげる

目標とするジェネリックスキル

人間関係
能力

課題対応
能力

キャリア形成
能力



生徒との対話を大切に あしあと

中1・中2

学習記録ノート「あしあと」で毎日先生と生徒がやり取りし、生活・学習習慣の定着と信頼関係形成、学習意欲向上を支援します。



総合学習 年間カリキュラム

調べ学習・探究

調べ・まとめ・発表する技能の育成及び課題を見つけ対策を自ら探し出す力を育成

進路

大学受験を見据えたプログラム

国際理解

中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
<ul style="list-style-type: none"> ● 学園研究 ● JRC活動 ● 他人史 	<ul style="list-style-type: none"> ● 科学博物館見学 ● 鎌倉探訪 ● 地域研究 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際理解と兼ねる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業連携型探究学習 ● JRC活動 ● 学部学科研究 	<ul style="list-style-type: none"> ● 学部学科研究 ● 進路探究 (口頭試問含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ● おとな学 (選挙啓発イベント/金融講座/礼法)
<ul style="list-style-type: none"> ● 進路指導部特別授業 	<ul style="list-style-type: none"> ● 進路指導部特別授業 ● 大学出張授業 	<ul style="list-style-type: none"> ● 進路指導部講演会 ● 大学出張授業 ● 受験報告会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 進路ガイダンス ● 進路講演会 ● 大学出張授業 ● 小論文基礎 ● 受験報告会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 進路ガイダンス ● 進路講演会 ● 進路DAY ● 小論文応用 ● 受験報告会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 進路指導部特別授業 ● 入試方式説明会 ● 大学出張授業
	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界を知る ● 国際交流プログラム ● オンライン英会話 ● AUS海外研修事前学習 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際交流プログラム ● オンライン英会話 			



Fujimigaoka Liberal Arts Program

豊かな感性を育む

FLAP

中1～中3



FLAP(Fujimigaoka Liberal Arts Programの略称)。教科の枠にとらわれることなく、生徒たちは多彩な体験学習をします。感性を育み、心の涵養を図り、教養を深め、将来、国際教養人として社会的使命を果たせるような資質を高めるための、本校独自のプログラムです。



プログラム

- ・ヴァイオリン
- ・油絵
- ・礼法
- ・国際教養講座
- ・食育
- ・ドローン講座
- ・金融講座



実施例

ヴァイオリン

3年生は12月にヴァイオリン演奏を全校生徒の前で発表。1年生の秋から練習を重ね、楽器操作や曲の習得、舞台マナーを身につけて披露します。



実施例

油絵

FLAP油絵授業では、1年でデッサン基礎を学び、2～3年で油絵制作と西洋美術座を通じ、表現力を広げます。

実施例

国際教養講座

「世界で活躍するために必要な知識」を主軸に、学外専門家による講演で留学・金融・世界情勢など幅広い題材を学びます。

Student's Voice



高校1年生 T.R.さん

FLAPではヴァイオリンや油絵、茶道など普段できない貴重な体験ができ、さまざまなことに挑戦する機会を得ました。特にヴァイオリンでは努力を重ねる大切さを学びました。中学3年生の12月に、全校生徒の前で発表し、自信につながりました。

高校では、課外・希望制で「高校FLAP」を実施。高大連携を結んでいる大学など、学外の専門家による講演を行っています。ヴァイオリン講座も開講。

独自の放課後校内予備校

Success塾

希望制

英語・数学や小論文対策などの講座を設け、塾に通わずとも志望校合格に必要な学力を養成。経験豊富な講師陣が指導します。

※中学生は、英検講座のみ受講可能。

授業の予習・復習に役立つ

動画配信

スタディサプリ

視聴課題や定着度テストを通じ、弱点克服の個別課題に取り組み、自宅や空き時間で自分のペースで学習できます。

自学自習をサポート

TERAKOYA

希望制の放課後学習相談で、生徒が自ら目標を立て自学自習に取り組みます。チューターが質問対応をします。

レベルの高い目標達成に向けて

AI教材「atama+」

希望制

希望制の個別学習システムで、AIが苦手単元を特定し効率的学習を支援。隔週面談で学習計画と進捗管理を行います。

異文化への理解を深める

K-School

K-POPダンスへの取り組みを通して、生徒の体力向上を図り、チームワークを学びます。



Success塾やIELTS講座と同様、放課後の時間に、以下の講座を外部会社に委託し、全校生徒の希望者を対象に実施します。
(実施コマ数は変更の可能性あり)

1

K-POPダンスレッスン

週2コマ(予定)

2

韓国語レッスン

週1コマ(予定)

※両方でも受講可
※受講者が一定数に達しない場合は、原則として開講しません

講師

(1) K-POPダンス担当：EXPG インストラクター

- ・EXILEや三代目J Soul Brothersが所属する芸能事務所「LDH」が運営するダンス&ボーカルスクール「EXPG」の講師
- ・K-POPのトレンドを押さえたレッスン内容で基礎から応用まで幅広く対応

(2) 韓国語担当

ダンスレッスンに紐づいたエンターテインメント性のあるレッスンを提供



[グローバル] Global

海外研修や英語力向上施策を通じ、国際社会で活躍できる人材を育成。
海外大学指定校推薦制度で進路の選択肢も拡大しています。



自由参加型の
英語交流スペース

グローバル センター

週2回の放課後英会話教室で、
日常会話や英検対策など自由に
学べる機会を提供しています。

日常生活で英語を使う

ネイティブ副担任

朝・昼休み・放課後など
ネイティブ教員と過ごし、
日常生活で英語を使う環
境を作り、「活かした英語力」
の育成と会話への抵抗感
の軽減を図ります。



英語でのアウトプット力向上

国際交流プログラム 中3・高1

英語で意見交換や課題解決を行う、グループワーク型のプログラムです。仲間と協力しながら、話す力・伝える力・国際的な視野を実践的に身につけます。



マンツーマンで英語のレッスン

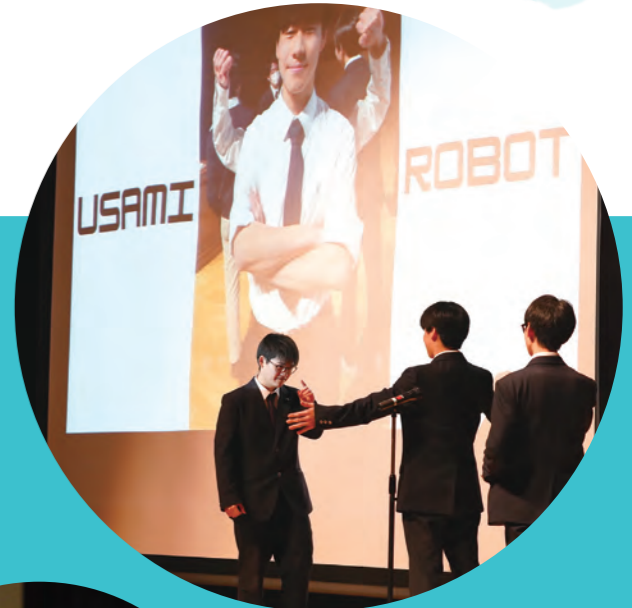
オンライン英会話 中3・高1

英会話の授業とは別に、中3・高1の2年間、年15回実施。リスニングやスピーキングの力を伸ばすのに最適です。(他学年希望制)

英語学習、1年間の集大成

スピーチ・ レシテーション コンテスト

中1～高2



予選を勝ち抜いた代表者が英語で物語や演劇を発表。英語力や表現力、情熱を審査し、優勝者に特別メダルを贈ります。



オーストラリア 海外研修

中3

中3全員が参加する1月のオーストラリア8日間研修は、異文化理解と交流を目的に、ファームステイや自主行動を通じ語学力と自立心を養い、歴史や文化学習でグローバルな視野を広げます。



Interview



高校1年生 K.M.さん

オーストラリア
海外研修で
学んだことは
何ですか？

オーストラリアでの1週間は、僕にとって大きな学びの場になりました。日本とは異なる自然の豊かさを実感しました。動物の餌やり体験などをはじめ、ファームステイは充実した異文化体験でした。不安だった英語での会話にも挑戦して、助けてくれたホストファミリーには、感謝でいっぱいです。今回のことを今後活かしていきたいです。

Australia



オーストラリア 短期留学

70日間のアデレード短期留学は、英語力習得と自立・自己発見を目的に現地校に通い、判断力や自己責任を養い、異文化体験でグローバルな視野を広げます。

Interview

オーストラリア短期留学で学んだことは何ですか？

はじめは、緊張し、不安がいっぱいで縮こまってしまうことが多かったです。しかし、ホストファミリーや学校の先生、新しくできた友人たちのおかげで、楽しい経験をたくさんして、すぐに時間が過ぎてしまいました。留学を通して、あまり考えすぎず勇気を出して何でもやってみる大切さを学びました。この学びをこれからも活かしていきたいです。

高校2年生 K.T.さん

Australia

セブ島 英語研修

フィリピンでの2週間マンツーマン英会話研修は、語学力向上・異文化理解・自立心養成を目的に行われます。聞き取りやすい英語と親しみやすい先生が多く、高い学習効果と満足感を得られます。



Interview

セブ島
英語研修で
学んだことは
何ですか？

セブ島での英語研修では、フレンドリーな先生とマンツーマンで学び、楽しみながら英語を勉強することができました。きれいな景色もとても印象に残っています。休日には島に行き、現地の子供たちと遊べたことも楽しい思い出です。この経験を通して自信が付き、英語をもっと頑張りたいと思いました。



中学2年生 Y.Y.さん

Cebu Island

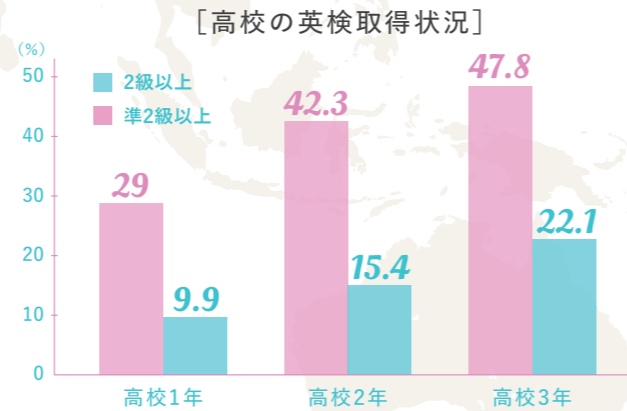
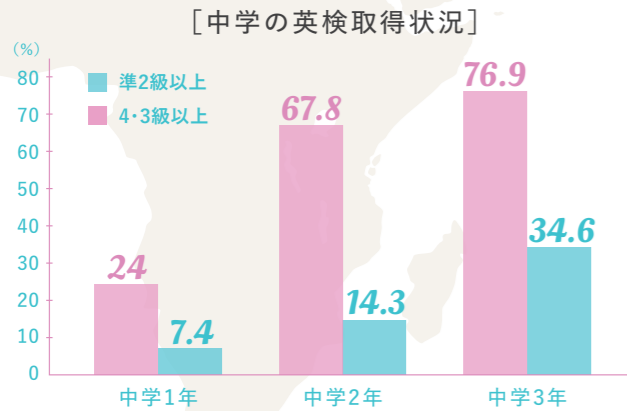
中学卒業までに英検準2級、高1で英検2級、高2でIELTS6.0点(英検準1級相当)が目標!

英検対策

生徒の実力に応じ級を決定し、進捗確認や補強、英作文添削・面接対策を含め、英語科全体で英検取得を支援します。



2025年度 英検合格実績



TOEFL Junior® TOEFL Primary®

TOEFL Junior®テストを導入し、生徒の英語力を国際基準で測定します。コミュニケーション力や読解・聴解力など多面的な能力を客観評価し、CEFR準拠のスコアで現状把握が可能です。

海外大学指定校推薦制度

Point

- ▶ **世界7カ国80校の提携大学に「英語」と「本校の成績」だけで合格できます!**
 - ・「英語」はTOEFL iBTまたはIELTSの点数(大学毎に基準スコアがあります)
 - ・SATやエッセイなどの提出は基本的に不要です。

Point

- ▶ **日本の大学とも併願ができます!**
 - ・日本の大学受験の滑り止めとしても制度の利用が可能です。

Point

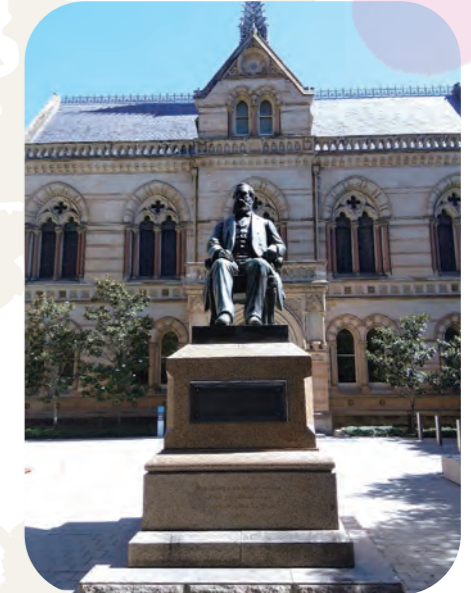
- ▶ **英語スコアがなくても出願可能です!**
 - ・出願し合格してから、入学までに基準スコアを獲得すれば進学できます。

2024年度実績

University of Leeds(イギリス)、Deakin University(オーストラリア)

IELTS講座

IELTSは世界140カ国以上で活用される英語4技能試験で、国内大学入試、海外大学への進学、海外留学などに活用できます。(希望制)



Interview



高校2年生 H.I.さん

IELTSを始めたきっかけは、将来国際的な分野に関わるために、実用的な英語力を身につけたいと思ったからです。講座では、問題の考え方や英語での表現力を体系的に学ぶことができ、とくにスピーキングでは自分の弱さをはっきり認知できました。難しさはありますが、確実に力が身につけている実感があり、受講してよかったと感じています。

Messages from Graduates

卒業生からのメッセージ



A.Y.さん 立教大学 法学部

横浜富士見丘学園での生活は、私の価値観を大きく変えるものとなりました。私にとっての勉強は、「大変で、全然身につかず、つまらない。」そういうものでした。しかし、気の合う友人と競い合ったり、先生方に勉強のコツを教えていただいたりするうちに、次第に「できる」が増えていき、学校が、そして勉強が好きになっていきました。

横浜富士見丘学園は、一人一人と真摯に向き合い、生徒のポテンシャルを最大限に引き出してくれる学校です。かつては高く感じた目標も、この学園だからこそ達成できたと思っています。言い争いや摩擦もありましたが、それを乗り越えて、仲間たちと全力で駆け抜けた高校生活の実りある三年間は、私の一生の宝物です。

K.K.さん 学習院大学 国際文化学部

私は横浜富士見丘学園での6年間を通して、多くの仲間を支えられながら成長することができました。特に本学園の先生方は生徒との距離が近く、悩みや不安に対してどこまでも親身に寄り添ってくれました。例えば大学受験では、なかなか志望校が定まらない私に対して担任の先生は、自分の特性や興味のある学問から吟味し大学を提案してくださいました。そういった先生方の姿に憧れを抱き、自分の将来の夢を決めるきっかけとなりました。

学生時代は、多くのことに挑戦し、時には失敗し経験を重ねる大切な時期だと思います。本学園には、そのような生徒を温かく見守り、支えてくれる環境があります。実りある学生生活を通じて、自身の未来ある将来へ駆け進んでください。



進路指導

個々人の希望に合わせた手厚いサポート

先生と生徒の距離が近く、学習質問や個別講義、志望理由書作成、総合型選抜対策まで手厚く指導。本校卒業生のGMARCH以上合格は約20~25%で、海外大学進学者も増加しています。

■ 講習・補習・校内予備校について

授業時程にゆとりを持たせ、英検講座や上位向け科目別学習講座を設定。本校教員や予備校講師が生徒の「強み」づくりを支援します。



■ 探究学習・論文指導

小論文講座や大学教授講義、探究活動、個別レポート添削など幅広い講座で「強み」を伸ばし、総合型選抜に必要な経験と知見を広げます。



進路実績

*2023~2025年の卒業生284名の結果です。

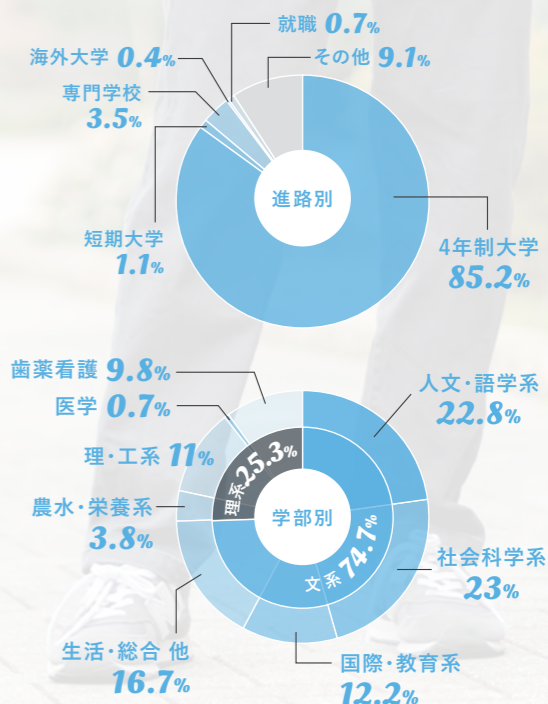
■ 国公立・難関私大及び医歯薬・看護系大学合格実績(最近3カ年)

国公立大学	GMARCH	日東駒専
東京科学(東工大・医科歯科) 1	明治 4	日本 15
東京芸術 1	青山学院 8	東洋 15
福岡教育 1	立教 12	駒沢 5
横浜国立 1	中央 7	専修 8
県立保健福祉 2	法政 8	
三条市立 1	学習院 3	

医学部医学科	成成明獨國	海外大学
岩手医科 1	成蹊 7	テンブル大学 1
東海 1	成城 5	リーズ大学 1
聖マリアンナ医科 1	明治学院 13	ディーキン大学 1
東北医科 1	國學院 4	デブレツェン大学 1

早慶上理
早稲田 1
慶應義塾 4
上智 4

進路実績の詳細はこちら



6年間の学校生活で体験する

多彩な行事を通じて、

様々な人々への共感力や創造力が養われます。

School Life at Yokohama Fujimigaoka

P.16 年間行事

制服紹介

一日の流れ

P.17 クラブ活動

P.19 施設紹介



Annual Events

年間行事

さまざまな行事のなか、
生徒に人気のイベントを紹介します！



スキー教室



林間学校

新年度初めのBig Event! みんなで力を合わせます!



体育祭

クラスメイトみんなで奏でるハーモニー! 気持ちを込めて歌います!



音楽祭

生徒人気No.1! 創造力が大爆発!



文化祭



年間行事の
詳細はこちら



School Uniforms

制服紹介



スクールカラー



2024年度より
女子のスラックスを
導入しました

制服の
詳細はこちら



充実な一日!



One Day

1日の流れ

- 8:30 登校
- 8:35 ホームルーム
- 8:45~12:35 午前の授業
- 12:35~13:20 お昼休み
- 13:20~15:10 午後の授業
- 15:15~15:50 SHR・清掃
- 15:50~ 放課後・部活動
- 17:00 最終下校



クラブ活動の詳細はこちら

Club Activities

クラブ活動



News!
2026年度
柔道部員募集
スタート!



Sports

運動部



- | | |
|----------|---------------|
| 剣道 | バドミントン |
| ソフトテニス | ◆フットサル |
| ●ダンス | 卓球(同好会) |
| チアリーディング | ◆ソフトボール(同好会) |
| バスケットボール | バレーボール(同好会) |
| | ●:女子のみ ◆:男子のみ |

2028年
野球部(高校のみ)・
サッカー部
設立準備中!(予定)

Student's Voice

未経験で始めましたが、先輩や先生が笑顔で迎えてくれ、一から丁寧に教えてくださるので、出来なかった技も練習を重ねできるようになり、大会でも成功しました。この部に入って良かったことは、チームワークです。練習では、お互い声をかけ励まし合い、仲間を大切にしています。学校生活でも、仲間を大切に過ごせたいと思います。



中学2年生 H.E.さん
(チアリーディング部)



最優秀賞を
めざそう!



放課後にはクラブ活動が盛んに行われています。
ダンス部やチアリーディング部、
地理研究部などは全国大会の常連です。



仲間と一緒に
がんばろう!

Culture

文化部

- | | |
|---------|------------|
| 科学 | 創作 |
| 家庭科 | 地理研究 |
| 軽音楽部(H) | 放送演劇 |
| 茶道・華道 | eスポーツ(H) |
| JRC・IAC | 囲碁・将棋(同好会) |
| 吹奏楽 | 映画研究会(同好会) |

H:高校のみ

Student's Voice

テナーサクソを担当しています。初心者から始めて、初めて音が出た時はとても嬉しかったです。運指や譜読みには苦労しましたが、練習をしてできるようになり、文化祭で演奏した時は、練習の成果を出し切ることができました。今ではみんなで曲を合わせる時間が楽しく、できなかったことができるようになる瞬間にやりがいを感じています。



中学2年生 K.Y.さん
(吹奏楽部)

初心者も
大歓迎!



施設の
詳細はこちら

Facilities

施設紹介

図書室



自習室



勉強に最適な
環境です!



交流ラウンジ



カフェテリア

子供たちが毎日元気に過ごし続けられるよう
な食事提供を目指し、「国産」「無添加」「季節
と地物」を大切にしています。



国産全粒粉麺・
魚介醤油の
無添加スープ

「飲む点滴」と
呼ばれる甘酒を
砂糖の代わりに
使用



中庭



港横浜にふさわしい瀟洒な煉瓦づくりの外観に木製の床や壁、
間接照明の廊下、ギャラリースペースの多さなど、生徒の感性を育む環境です。
さらに、教育環境として望ましい回遊性、生徒の心理面に配慮した空間の確保は、
学びと経験を活かすことを考えた最善の校舎・設備です。

自慢の
校舎です!



体育館[2階]



グラウンド



礼法室[お茶室]

校舎と切り離された、庭園つきの和
風空間です。各学年、毎年茶道教室
で使用します。



大講堂

2階層吹き抜けの1,000名収容の大ホールです。
各行事の他、調べ学習の成果を発表する際などに
も使用します。

Message

挑戦は続く

富士見丘学園は、創立から102年にわたり「真の教育は魂の教育である」との建学の精神と「敬愛・誠実・自主」の校訓のもと、人間教育を行って参りました。

2024年度に導入した「海外大学指定校推薦制度」によって海外大学に合格者を出し、昨年度は新たにK-Schoolを開講しました。今後も、良き伝統を守りつつ、民間企業で培われた柔軟な発想と企画力で、「理想の学校」を目指す挑戦は続きます！

理事長・校長
永川 尚文

Profile_Naofumi Nagakawa

京都大学工学部土木工学科卒、民間企業を経て学校法人富士見丘学園理事長。2024年度から校長を兼任。神奈川県私立中学高等学校協会監事、神奈川県私学退職基金財団理事、全国高等学校長協会監事。中学・高等学校教諭(数学)、1級建築士、将棋四段。



Message

理想の学校を目指して

今、日本は工夫と頑張り、そして優しさをより求められる時代に突入しているように思います。学校の役割とは何か、改めて考える時期であることも実感しています。

これからの教育は生徒たちに対して「押しつけ」ではなく、色々な選択肢を考えさせ、その選んだ夢の実現に向けて、我々教職員が主導権を握るのではなく、生徒たち個々の「頑張り」に寄り添い、応援していくことが大切であると考えています。当たり前のことですが、生徒・保護者・学校が一体となり努力していく覚悟です。

副校長
佐藤 康

Profile_Yasushi Sato

順天堂大学体育学部卒業、柔道5段。教え子に中村美里オリンピック銅メダリスト、朝比奈沙羅世界チャンピオンがいる。江戸川学園取手、民間企業(寿司屋・ホテル)、オーストラリア柔道コーチ、渋谷教育学園渋谷入試対策部長、佐久長聖校長、現在に至る。新しい学校の形を模索中。



建学の精神

1932年(昭和7年)、本学園の前身である日の出女学校を受け継ぎ富士見丘高等女学校を設立した澁谷近蔵は、「真の教育は魂の教育と信ずるが故に、どこまでも修養本位・人物本位で教育せねばならぬ。」と考え、本校の建学の精神と決めました。学制改革により、1947年(昭和22年)、富士見丘中学校、1948年(昭和23年)、富士見丘高等学校と改めましたが、この「建学の精神」を受け継ぎ、教育方針の中心を「和」としました。「敬愛」「誠実」「自主」を校訓として今日まで、精神育成に努めてきました。

校章



1957年にデザインされた校章は、中央に雪を頂く雪峰富士、横にひかれた波型の線は横浜港、右上の丸は潮しぶきを表しています。全体で、横浜富士見丘学園を簡潔に象徴したもので、そこには富士山のように雄大な気持ちを持ち、「清く」「美しく」「気高く」、素晴らしい人間(ひと)に育って欲しいという願い、また横浜港からその先に無限に広がる海は、無限の希望、志(夢)を抱いて欲しいという願いがこめられています。輪郭の円は、教育方針の「和」を表現しています。

沿革

- 1923 児崎為槌 横浜市野毛町に本校の前身「日の出女学校」創立
関東大震災のため、校舎全焼
- 1924 横浜市西区東久保町に校舎を新築移転
- 1925 横浜市内で4番目の4年制高等女学校の認可を受け、「児崎高等女学校」と改称
5月26日を創立記念日と定める
校歌[作詞:金子彦二郎/作曲:信時 潔]・校章を制定
- 1928 野口援太郎 第2代校長に就任
- 1930 澁谷近蔵 第3代校長に就任
校旗制定
- 1932 澁谷近蔵 「児崎高等女学校」継承
校名を「富士見丘高等女学校」と改称
- 1943 財団法人「富士見丘高等女学校」の設置認可
澁谷近蔵 初代理事長に就任
- 1947 「富士見丘中学校」設置認可
- 1948 「富士見丘高等学校」設置認可
PTA発足
創立25周年記念式典挙行政
教育方針を「和」と定める
- 1949 澁谷陽一 第2代理事長兼第4代校長に就任
- 1950 制服を現在のセーラー服に制定
- 1951 学校法人「富士見丘学園」設立
生徒会発足
- 1957 校章・校旗を現行のものに改定
あわせて「敬愛」「誠実」「自主」の校訓を定める
- 1973 創立50周年記念式典挙行政
- 1986 澁谷藩次 第5代校長に就任
- 1989 理事長 澁谷陽一 勲4等旭日小綬章受章
- 1992 澁谷一郎 第6代校長に就任
- 1998 創立75周年記念式典挙行政
- 2001 澁谷一郎 第3代理事長に就任
- 2005 豊岡 稔 第7代校長に就任
- 2007 横浜市旭区中沢に校地移転、校舎新築
「横浜富士見丘学園中等教育学校」設置
「富士見丘中学校」廃止
- 2010 「富士見丘高等学校」廃止
- 2013 松田由紀子 第8代校長に就任
- 2016 澁谷一郎 第9代校長に就任
- 2018 「横浜富士見丘学園中学校・高等学校」設置
駒崎健 第10代校長に就任
- 2019 共学化
永川尚文 第4代理事長に就任
澁谷一郎 名誉理事長に就任
- 2023 「横浜富士見丘学園中等教育学校」廃止
創立100周年記念式典挙行政
- 2024 永川尚文 第11代校長に就任